

「ボーダレスな危機連鎖時代の社会とガバナンス」研究会

ベルギーの政党システムにおける新興勢力 —2010年連邦選挙以後の状況を中心に

南北地域ごとに使用言語が異なる住民が共存し、その対立が続くベルギーの政党政治において、現在、北部オランダ語圏を拠点とする地域主義政党「新フランデレン同盟」が第一党となっている。また、現地の世論調査によれば、反移民などさらに急進的な主張を掲げるもう一つの地域主義政党が、同党を超える支持を獲得しつつある。「ヨーロッパの十字路」とも呼ばれる小国で何が起きているのか。

本報告では、2010年連邦選挙以後の状況を中心に、ベルギーの政党政治の動向を検討する。

2023年11月2日(木)

16:30~18:00

ZOOMによるオンライン研究会

- **報告者** 宮内 悠輔 氏 立教大学 助教
- **コメント** 池田 和希 氏 東京外国語大学 特別研究員
- **司会** 若松 邦弘 氏 東京外国語大学 教授

本企画は2023年度東京外国語大学研究AO研究プロジェクトの支援を受け実施されています。

